



ストーリー・オブ・チェアーズ展

STORY OF CHAIRS

6

FRANK LLOYD WRIGHT ALVARO ALTO SERRI YANAGI GASTONE RINALDI JEE COLONBO ALESSANDRO MENONI SHIRO KURAMATA RON ARAO TOSHIOKI KITTA LUIGI COLANI EGRO AARNIO



H26. 9.13[土] ▶ 11.9[日]

- 休館日：月曜日【9月15日(月・祝)、10月13日(月・祝) 11月3日(月・祝) は開館、翌日は開館】 ■ 開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 10月11日(土) は夜間開館（午後8時閉館、入館は午後7時30分まで）
- 観覧料：大人／700円、高大生／500円、中学生以下無料【前売は各200円引、団体(20名以上)は各100円引】
- 【前売券販売所：中国新聞販売所(取り寄せ)、ひろでん中国新聞旅行福山営業所、啓文社各店、尾道駅前観光案内所】
- 70歳以上、身障者は、証明できるものを提示により無料
- 主催：尾道市立美術館、中国新聞備後本社 □ 後援：広島県、NHK広島放送局、尾道ケーブルテレビ、尾道エフエム放送
- 協力：ナゼロ株式会社、ナゼロ・デザイン・ミュージアム

1. ロン・アラッド「ステンレススチール ビッグイージー Vol.2」1995年 8/20
2. フーゴ・アルヴァ・ヘンリック・アアルト「No.42」1932年
3. アレッサンドロ・メンディーニ「フルースト」1978年
4. ロン・アラッド「FRP ピックチェア『オレンジタイガー』」1997年
5. ルイジ・コラーニ「FRP ホワイトチェア No.2」2004年
6. エーロ・アールニオ「ミニ・ポニー」

写真提供：ナゼロ・デザイン・ミュージアム



尾道市立美術館 〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682

「椅子」は、生活風景のなかで、無くてはならない家具です。

どのような場所で、どのような人が座るのか。木材、金属、合成樹脂、さまざまな素材の開発と加工技術の進歩から、その場面に適した椅子が作られてきました。

本展は、ナゼロ・デザイン・ミュージアム（愛知県刈谷市）のコレクションによって、20世紀初頭から現在に至るまでに生まれた多様な椅子の一部を紹介します。

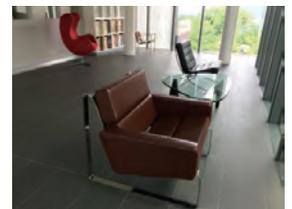


1. フランク・ロイド・ライト「ピーコック・チェア」(1921年) 帝国ホテルのためにデザインされた椅子。
 2. フーゴ・アルヴァ・ヘンリック・アアルト「No.42」(1932年) フィンランドのパイミオという都市の結核治療施設の患者用にデザインされた椅子。
 3. アレッサンドロ・メンディーニ「プルースト」(1978年) 小説家マルセル・プルーストをオマージュした椅子。
 4. 倉俣史朗「ハウ・ハイ・ザ・ムーン」(1986年) プレシキグラスなど新素材でデザインの可能性を追求した作家の椅子。
 5. ロン・アラッド「F.R.P. ピックチェア “オレンジタイガー”」 大量生産されている「トムバック」の、作家自身が制作した一点物。
 6. ルイジ・コラーニ「ホワイトチェア No.2」 プラスチックやF.R.P.といった素材を駆使する作家の1点物。
- オリジナル、製品化前のプロトタイプ、版画のように数量を限定したエディションバージョン、作家自身が制作した1点物(ワンオフ)を中心に、26点紹介します。



アールニオの「ミニ・ポニー」と一緒に、尾道市立美術館所蔵のディック・ブルーナの「ミッフィー・シリーズ」(シルクスクリーン・20点)と一緒に展示します。

■展示室以外に設置されている当館所有の椅子は、実際に座ることができます。



Event

ハウ・ハイ・ザ・ムーンナイト・コンサート

なんと！ オペラで活躍する二人の声楽家がジャズの名曲「ハウ・ハイ・ザ・ムーン」を歌います。
 日時：平成26年10月11日(土) 午後6時から [約1時間]
 出演：米丸史朗 (声楽家・名古屋芸芸大学非常勤講師)
 松村理恵 (声楽家)
 参加無料・申込み不要 ※ただし観覧料が必要



Event

ギャラリー・トーク 当館学芸員が担当

日時：9月13日(土)[オープニング]、9月28日(日)、10月19日(日)
 各日とも午後2時～[40分程度]
 対象：一般。参加無料・申込み不要。展覧会観覧料が必要です。



Limited session sweets 会期限定スイーツ

本展覧会会期中に開催する、瀬戸内しまのわ2014「現代アートお茶の祭典 in 尾道」にちなんだ、お茶を使ったオリジナルスイーツを提供します。



わいわい がやがや おしゃべり鑑賞会

子どもたちを対象にした鑑賞会です。鑑賞資料などをもとに、楽しくおしゃべりしながら作品鑑賞します。
 日時：9月21日(日)、10月12日(日)、13日(月・祝)
 各日とも午後2時～午後3時
 対象：中学生以下。参加無料・申込み不要。
 付添いの方1名は無料で入館できます。

観覧料

大人/700円
 高校・大学/500円
 中学生以下無料

- 前売は各200円引
 団体(20名以上)は各100円引
- 70歳以上、身障者は、証明できるものを提示により無料
- 前売券販売所
 中国新聞販売所(取り寄せ)
 ひろでん中国新聞旅行福山営業所
 啓文社各店
 尾道駅観光案内所



ご利用案内

- JR山陽本線「尾道駅」から、東行きバス(①番のりば)で「長江口」下車、ロープウェイで「千光寺公園」へ。
 (ロープウェイのりばで、「往復乗車券+観覧券」のお得なセット販売をご利用ください。) なお、美術館最寄りの「千光寺公園」行きバスは便数が少ないのでご注意ください。
- お車の方は、千光寺山ドライブウェイ経由で「千光寺公園駐車場(有料)」をご利用くださいましたら、入館時に駐車券提示により1名に限り200円割引します。
- JR山陽本線「尾道駅」、JR山陽新幹線「新尾道駅」からタクシーで約15分。



尾道市立美術館 〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内
 Tel.0848-23-2281 Fax.0848-20-1682

HP : <http://www.7.city.onomichi.hiroshima.jp/>